

1. はじめに

新年あけましておめでとうございます。寒い日が続きますね。

今年のプロペラの年賀状には、メンバーさんの創作作品を少しずつではありますが、切り取って載せさせていただきました。お気づきいただけましたか。

今年も、この通信を通して、日常の何気ないひとコマやイベントでの様子をお伝えしていきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

この号の内容

1. はじめに
2. コシコシプログラム報告
12月クリスマス会
1月福笑いとおぜんざい
3. 今年の干支「とら」をかく
4. 編集後記



すまぼう 12月バージョン



すまぼう 1月バージョン

2. コシコシプログラム報告

12月クリスマス会



12月はお楽しみのクリスマス会です。今年は・・・

・ボランティア森本さんによる弾き語りショー



・わくわくプレゼントくじタイム



・ケーキ



というラインナップ。

森本さんによる弾き語りショーは、手遊びあり、自作のフリップありの盛りだくさんなショーで、あっという間に会場の空気がほぐれ盛り上がりました。手を叩き歌を楽しむ方、ゆったりと心地よさそうに耳を傾ける方、踊っちゃう方、いろいろな楽しみ方がありましたよ。



みんなの知っているあの歌♪



思わず吹き出す面白フリップ



プレゼントゲッター☆



ふわふわの巾着♪



クリスマス会にケーキは欠かせない☺

1月 福笑いとおぜんざい

1月は、 **わらって新年を迎えよう!** をテーマに福笑い遊びを楽しみました。

その後にはみんなで温かいおぜんざいをいただきました。

福笑いの楽しみ方は、ひとつではない! 美人にしたいくて目隠しはやダーという方もいたり、カツラをかぶって楽しむ(?) 方も。大きなマグネットのできた福笑いをみんなで楽しんだあと、それぞれに自分用のお福さんを作りました。私は福笑いをしたのは小学生以来かな・・・と思いますが、やってみるととっても楽しかったですよ。

よかったら、おうちでもみなさんで初笑いを。





ちょっと調べてみると・・・

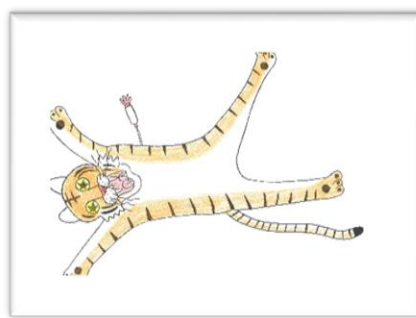
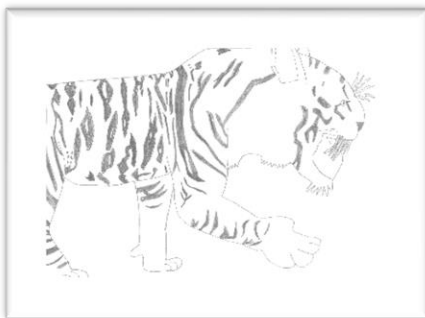
福笑いの起源は明らかではありません。日本文化いろは辞典によると、江戸時代後期から遊ばれ始め、明治にはお正月の遊びとして定着していたようです。主にお正月に遊ぶことや、出来上がった顔の表情を見て皆で笑い合うことから、「笑う門には福来る」のことわざのように新年の福を祈願したのではないかとありました。

つい先々週、息子の誕生日プレゼントとしてゲーム機をプレゼントしたところですが、こうして家族が身を寄せ笑いあうのって良いですね。ちょっと反省😊

3. 今年の干支「とら」を描く

今年の干支は、寅ですね。ということで、寅に関する作品を募集してみました！

今回は、いくつか紹介したいと思います。それぞれが個性光るとっても素敵な作品ですね♥





4. 編集後記

最後までお読みいただきありがとうございます。最近、BTS（韓国アイドルグループ）や韓国ドラマにはまり中の私です。若い人のあいだでは今「推し活」といい好きなアイドルやキャラクターを応援することが流行っているそうです。推し活を楽しむ人の多くは、好きな物事に熱中することや趣味を通じたコミュニティを広げていく事により、日々の活力を得ることができ、日常生活が豊かになったと感じているのだとか。あまり難しいことは考えずとも、何かを好きになり夢中になるって素敵なことなのかなと思います。好きなことに熱中するうちに自分の思わぬ引き出しを発見することもありますよね。みなさんの好きなものはなんでしょう。

まだまだ開けてない引き出しがあるかも！

今年の冬は、特別寒いですね。コロナウィルスの拡がりも気になります。ひきつづき、換気・手洗い・うがい・マスクの着用などできることを継続していきましょう。冬本番、お体ご自愛ください。

発行：ライフスペース・プロペラ

654-0024

神戸市須磨区大田町 2-1-1 土屋商店ビル

078-732-9799

2022年1月26日